

あおぞら財団附属のエコミューズは大気汚染公害問題資料、西淀川地域資料などを所蔵しています。ぜひ、ご利用ください。

場 所: あおぞらビル5F
利用時間: 月曜日と金曜日 10:00-17:00
(12:00-13:00 休み、祝日休み)



あたらしい仲間です
エコミューズのロゴマーク決定！



エコミューズに、あたらしい仲間が加わりました。そう、ロゴマークです。

制作したのは、デザイナー兼、エコミューズの資料整理スタッフの増田純子さんです。増田さんいわく「星は、資料館に訪れる人や出来事などのエッセンスです。しずくのような一滴一滴を大切に受けとめ、そこから生まれたものが、またさらに波紋のように響き合って、大きく広がっていく。エコミューズがそんな交流のきっかけの場でありたいという想いを込めました」とのこと。

これから、いろんなところに登場しますので、どうぞ可愛がってくださいね。

エコミューズが紹介されています
リバティおおさかの図録の掲載

大阪人権博物館(リバティおおさか)では西淀川公害被害者の展示コーナーがあります。このたび『大阪人権博物館 総合展示図録(可変型編)』(2007年1月10日)が完成し、図録の寄贈を受けました。図録には西淀川公害を担当した学芸員の吉村智博氏によってエコミューズのことを大きく紹介されています。展示を見て、図録を読めば、西淀川公害について、さらに理解が深まると思いますので、ぜひご覧ください。[リバティおおさか:大阪市浪速区浪速西3-6-36 TEL:06-6561-5891]

資料の寄贈がありました
永大石油の写真発見

前号で第31回西淀川地域研究会「永大石油の跡をたずねる～西淀川公害 住民運動の出発点～」(06年11月15日)を紹介しました。同会では永大石油鋳業の廃油



永大石油の写真がここに

処理工場から排出される亜硫酸ガスが大変な被害をもたらした、その対策にあたった吉田誠宏氏の話をお聞きしました。その後、年が明けて2月9日に「永大石油の写真が載ってる新聞を見つけたよ」と、区内在住の岡崎久女氏が『大阪民医連新聞 第157号』(1989年7月10日発行)を持ってこられました。朝日新聞社提供で1970年当時の写真と説明が付いています。今では影も形もない工場なので、この資料は事実を伝える貴重なものです。エコミューズでは、こうした資料や情報提供をお待ちしています。

遠方からようこそ
徳島(1/20)、水俣(2/19)からお客様

熊本の水俣でエコミューズと同じように、公害に関わる住民資料を保存して活用している水俣病センター相思社から、機関紙「ごんずい」に西淀



自転車でフィールドワーク

川公害の被害者の声とあおぞら財団のことを掲載したいということで取材にこられました。私たちも熊本水俣ではどうなのか興味津々。交流を続けたいですね。

また、徳島市 eco リーダーのみなさんも来館されました。二酸化チッソカプセル簡易測定で徳島と西淀川の大気汚染の比較や、自転車で西淀川を走ったり、患者さんの話を聞いたりと盛りだくさんな内容でした。過去と現在の環境問題を学べるのがエコミューズのよさですね。

全国の公害が早わかり
全国公害患者の会連合会総会議案書

公害患者の全国組織があることを知っていますか？
実は、全国公害患者の会連合会という組織があります。
1981（昭和56）年5月17日に結成したので、今年で26年になります。1970年前後は4大公害裁判や公害国会などが開催され、公害対策が進みます。しかし、1980年ごろになると、経済団体は「公害はおわった」というキャンペーンを展開し、公害行政が後退していきます。大気汚染関係では、公害によるぜん息が増えているに

もかわらず、公害病認定が打ち切られました。そのような公害行政の後退は許せない！ということで結成されたのが「全国公害患者の会連合会」です。



この中に年表もあります

連合会の活動の内容がわかるのが「総会議案書」です。本屋では手に入らない貴重な資料です。こんな公害反対運動の動きがわかる資料がエコミューズでは気軽に見られるよう、開架資料に並べられています。この中には公害患者さん達の思いが詰まっています。後世に残していきたい資料です。（林）

* お知らせ *

エコミューズ開館1周年記念イベント
みんなで歩こう
西淀川の歴史めぐり



日程：2007年3月25日（日）
主催：あおぞら財団 / 後援：大阪市教育委員会

【集合】

時間 午前9時30分
場所 新佃公園（ローソン佃2丁目店の向かい）
大阪市西淀川区佃2丁目6
最寄り駅 阪神本線「千船」駅から徒歩5分

- 【ガイド】小田康徳・エコミューズ館長（大阪電気通信大学教授）
【参加】どなたでもどうぞ。小学生～高校生、親子での参加歓迎
【申込】3月22日（木）までにあおぞら財団に電話、FAX、電子メールにてお申込ください。
【定員】30人
【参加費】300円（コース使用料200円 / 保険料等100円）
【持ち物】昼食、飲み物、筆記用具
【終わる時間】

普通コース（約7キロ）午後2時ごろ終了
元気コース（約10キロ）午後3時ごろ終了

注意 雨天の場合は、4月1日（日）に延期します。

西淀川区を歩いたら
『ウォーキングマップ』！

当日はウォーキングマップを使って歩きます。このマップは、ローソン佃2丁目店とあおぞら財団で手に入れることができますので、興味のある方はぜひ、ご連絡ください。1部200円。「歴史編」と「公害・環境編」があります。各ポイントの解説つきです。

エコミューズ ボランティア募集

1. エコミューズ開館1周年記念イベントのお手伝い
＜内容＞企画・運営のお手伝い。見どころ案内、資料・展示準備、広報等いろんな仕事があります。
2. 公害問題資料の整理
＜内容＞大阪から公害をなくす会から寄贈を受けた資料のデータベースを作成します。作業を通じて公害の歴史に触れることができます。

交通費 = 実費支給（上限1000円）
どうぞお気軽にお問い合わせください。

編集後記

エコミューズをみなさんにもっと知ってもらおうと、資料館の紹介リーフレットを作成中です。エコミューズでは何ができるのか？エコミューズはどんな経緯で、何をめざして、何をしているのか？などなど、いろんな情報を盛り込んだステキなリーフレットをみなさんにお届けしたいと思いますので、お楽しみに！

「資料館だより」No.11 2007年3月号
（隔月1日、年6回発行）

発行所 あおぞら財団 西淀川・公害と環境資料館
編集スタッフ 鎗山善理子、林美帆

連絡先（財）公害地域再生センター（あおぞら財団）
〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-1-1 あおぞらビル4F
TEL:06-6475-8885 FAX:06-6478-5885
Email: webmaster@aozora.or.jp
http://www.aozora.or.jp/shiryou